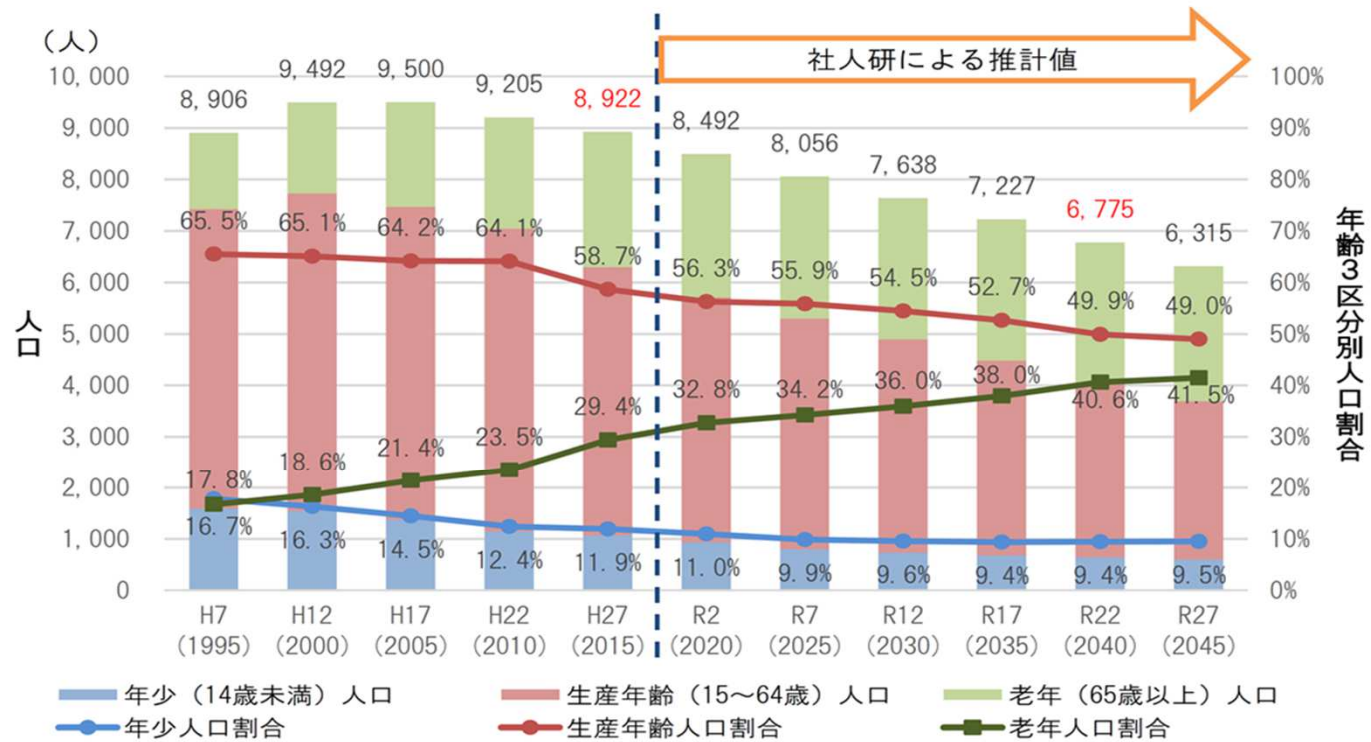


白馬村教育環境の現状報告

令和2年度 第1回白馬村学校のあり方検討委員会 資料



1. 白馬村の人口推移及び推計



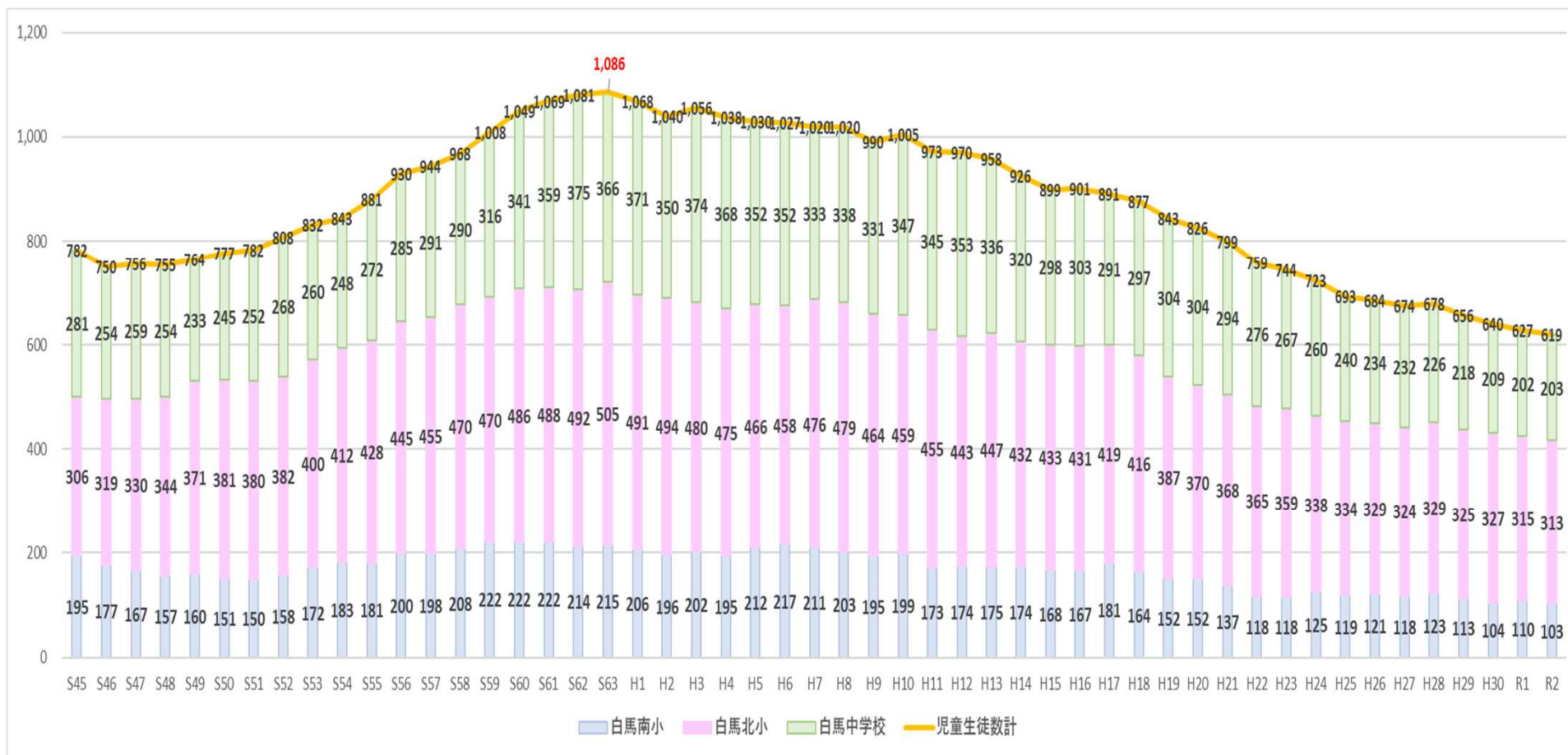
※平成 27 年調査は総人口 8,929 人の内、年齢不詳の 7 人を除いた人口を示している。

資料：国勢調査 (H7~27)、日本の地域別将来推計人口 (社人研・平成 30 (2018) 年推計)

図 総人口及び年齢 3 区分人口割合の推移

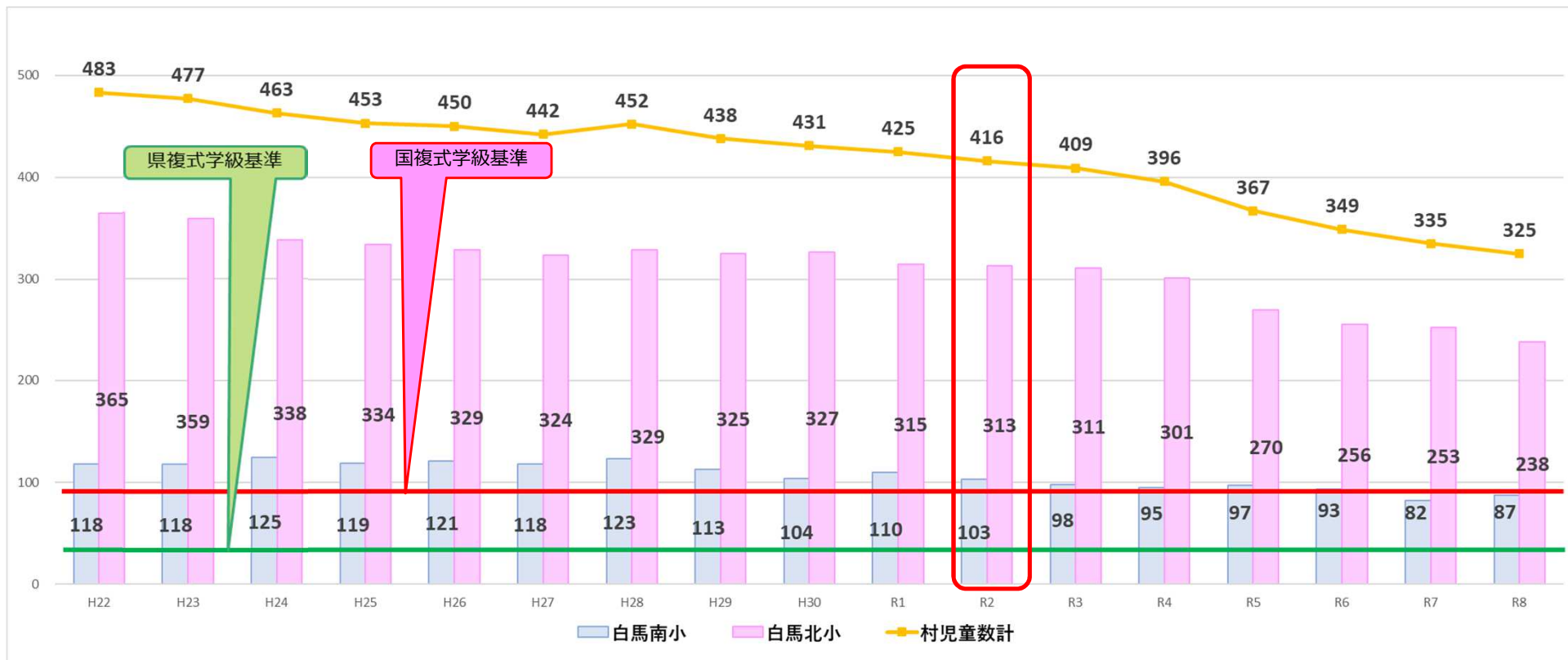
2. 児童生徒数の推移

(人)



2-(1). 白馬村 児童数の推移

(人)



	H 22	H 23	H 24	H 25	H 26	H 27	H 28	H 29	H 30	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
白馬南小	118	118	125	119	121	118	123	113	104	110	103	98	95	97	93	82	87
白馬北小	365	359	338	334	329	324	329	325	327	315	313	311	301	270	256	253	238
村児童数計	483	477	463	453	450	442	452	438	431	425	416	409	396	367	349	335	325

2 - (2) . 南・北小学校の学年別児童数

学校名	学年	H 22	H 23	H 24	H 25	H 26	H 27	H 28	H 29	H 30	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
白馬南小学校	1	14	23	23	17	23	20	21	13	15	19	11	15	18	17	13	8	16
	2	20	15	23	22	17	22	22	20	13	16	19	11	15	18	17	13	8
	3	22	21	15	22	22	17	21	21	20	14	17	19	11	15	18	17	13
	4	19	22	21	15	22	22	17	20	20	21	15	17	19	11	15	18	17
	5	17	20	22	21	15	21	21	17	21	20	21	15	17	19	11	15	18
	6	26	17	21	22	22	16	21	21	15	20	20	21	15	17	19	11	15
	合計	118	118	125	119	121	118	123	112	104	110	103	98	95	97	93	82	87

(人)

学校名	学年	H 22	H 23	H 24	H 25	H 26	H 27	H 28	H 29	H 30	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
白馬北小学校	1	62	59	48	51	61	49	64	54	49	38	52	45	49	30	40	37	37
	2	61	62	58	48	51	62	48	64	60	53	40	52	45	49	30	40	37
	3	61	58	60	57	46	51	64	45	61	61	54	40	52	45	49	30	40
	4	55	58	59	61	54	48	49	63	46	58	61	54	40	52	45	49	30
	5	64	56	57	58	59	54	50	49	61	46	59	61	54	40	52	45	49
	6	62	66	56	59	58	60	54	50	50	59	47	59	61	54	40	52	45
	合計	365	359	338	334	329	324	329	325	327	315	313	311	301	270	256	253	238

村計	483	477	463	453	450	442	452	437	431	425	416	409	396	367	349	335	325		
											H 22比	-67					H 22比	-158	
																		R 2比	-91

新1年生数	76	82	71	68	84	69	85	67	64	57	63	60	67	47	53	45	53
-------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

生年月日	H 15	H 16	H 17	H 18	H 19	H 20	H 21	H 22	H 23	H 24	H 25	H 26	H 27	H 28	H 29	H 30	H 31
	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2
	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	H 16	H 17	H 18	H 19	H 20	H 21	H 22	H 23	H 24	H 25	H 26	H 27	H 28	H 29	H 30	H 31	R 2
	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1

2 - (2) . 複式学級の基準

1年生を含む場合は、2個学年合わせて7人から8人、それ以外だと16人で複式学級に編制される。多くの都道府県では「公立義務教育諸学校の学校編成及び教職員定数の標準に関する法律」によって1年生を含むときは8人以下とし、それ以外では16人以下という国の基準を採用しています。

長野県は2個学年合わせた児童数が9～16人のときにおいては県費負担により講師等教員を派遣し、複式解消を独自に図っているため、白馬南小においても複式学級とはならないと予測しています。

国基準	長野県基準
小学校1学年を含む場合8人、その他16人	小学校全学年8人
中学校全学年8人	中学校全学年8人

【6学級：クラス替えができない規模】

児童数の状況や、更なる小規模化の可能性、将来的に複式学級が発生する可能性も勘案し、学校統合等により適正規模に近づけることの適否を速やかに検討する必要がある。

※文部科学省 「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引」から

2 - (3) . 白馬村内小中学校の現状（令和2年5月1日）と適正とされる配置（学級規模）

学校名	人数（人）	学級数
白馬南小学校	103	8
白馬北小学校	313	15
白馬中学校	203	8

適正とされる学級数	
小学校	12学級以上18学級以下
中学校	12学級以上18学級以下

適正とされる学級数は白馬北小学校のみ

3. 白馬村内小中学校 学校施設の現状

白馬南小	白馬北小	白馬中
北校舎（木造）	北校舎（鉄筋コンクリート造）	校舎（鉄筋コンクリート造）
平成5年建築・27年経過	昭和46年建築・49年経過	平成8年建築・24年経過
南校舎（鉄筋コンクリート造）	東校舎	ランチルーム（木造）
昭和47年建築・48年経過	平成16年建築・16年経過	平成8年建築・24年経過
体育館（木造）	中校舎（鉄筋コンクリート造）	学校給食センター（鉄骨造）
平成15年建築・17年経過	昭和63年建築・32年経過	平成30年建築・2年経過
	南校舎（鉄筋コンクリート造）	
	平成元年建築・31年経過	
	体育館（木造）	
	平成14年建築・18年経過	

3 - (1) . 白馬南小学校



白馬南小

北校舎（木造）

平成5年建築・27年経過

南校舎（鉄筋コンクリート造）

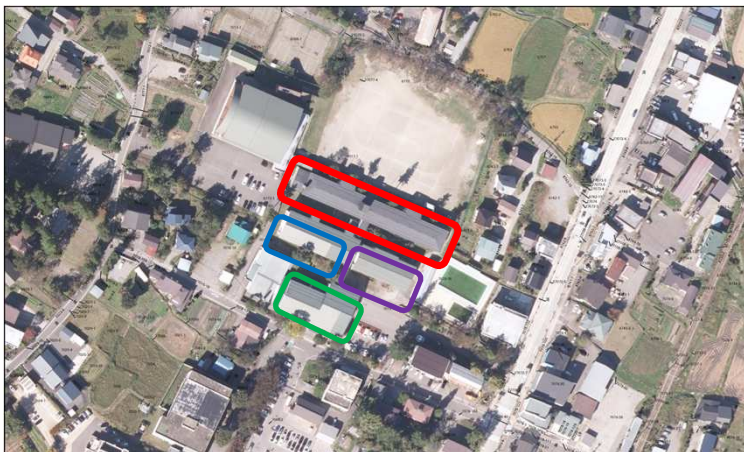
昭和47年建築・48年経過

体育館（木造）

平成15年建築・17年経過

南校舎・・・平成19年 耐震化工事実施

3 - (2) . 白馬北小学校



白馬北小

北校舎（鉄筋コンクリート造）

昭和46年建築・49年経過

中校舎（鉄筋コンクリート造）

昭和63年建築・32年経過

東校舎

平成16年建築・16年経過

南校舎（鉄筋コンクリート造）

平成元年建築・31年経過

体育館（木造）

平成14年建築・18年経過

北校舎・・・平成19年 耐震化工事実施

3 - (3) . 白馬中学校



白馬中

校舎（鉄筋コンクリート造）

平成8年建築・24年経過

ランチルーム（木造）

平成8年建築・24年経過

学校給食センター（鉄骨造）

平成30年建築・2年経過

4. 各校の運営経費について（令和元年度実績）

科目	白馬南小	白馬北小	白馬中	合計
クラス数	8	15	8	31
児童・生徒数（人）	110	315	202	627
家庭数	86	232	193	511
教職員数（人）	17	29	28	74
管理費	9,470,436	12,628,318	8,274,714	30,373,468
振興費	16,107,626	31,879,067	46,576,087	94,562,780
学校環境改善整備費				
北小北校舎トイレ改修		1,350,000		
南小南校舎屋根塗り替え	6,480,000			
南小昇降口トイレ改修	1,972,300			
南小プール濾過循環ポンプ交換	918,000			
南小体育館ミキサー修繕	334,800			
中学校ベランダ手摺改修			77,000	
合 計	35,283,162	45,857,385	54,927,801	136,068,348

5. 白馬村の教育環境の現状から

- 児童生徒数の減少は、これから顕著になる。
- 小学校校舎は老朽化しており、建替え時期が迫っている。



白馬村学校のあり方検討委員会の設置

少子化の進行・施設の老朽化の中、白馬村の子どもたちに質の高い教育を維持するため、どのような教育環境が必要かを議論し、答申いただく。

6. 白馬村学校のあり方検討委員会 開催予定

回	日時・場所	主な内容
令和2年度 第1回	本日	現状報告・今後の委員会の進め方
第2回	令和3年2月頃	学校教育の現状について (3校のグラウンドデザインと教育活動報告など)
第3回	令和3年3月頃	近隣の学校の現状について (小中一貫教育、コミュニティスクール事例報告など)
令和3年度 第1回	令和3年5月頃	少子化時代における学校教育のあり方について (安全/子ども育成/学習機会・人材確保・費用金等等)
第2回	令和3年6月頃	学校と地域 (地域の大人との関係/地域にとっての学校など)
第3回	令和3年7月頃	学校訪問 (小中学校視察/中間まとめ/保護者アンケートなど)
第4回	令和3年9月頃	アンケート実施報告 (アンケートを実施した場合)
第5回	令和3年10月頃	答申書案の検討
第6回	令和3年11月頃	答申書の確認 教育委員会への答申